



## 食の時記 春色酢豚

まぐらさき味探訪

野菜などの食感を残すために通常とはちょっと違った作り方をしています。色とりどりの野菜で見た目もきれいです。

園田 春美さん(大塚中町・63)

### ●材料

- たけのこ ..... 1本
- うずらの卵 ..... 小1缶
- にんじん ..... 2/3本
- 玉ねぎ ..... 1個
- しいたけ ..... 3枚
- パインナップル ..... 1/2缶
- パプリカ(赤・黄)、ピーマン ..... 1個ずつ
- 三枚肉(固まり) ..... 200g
- 水 ..... 250cc
- 酢 ..... 75cc
- 濃口しょうゆ ..... 65cc
- 砂糖 ..... 75g
- 鶏がらスープ ..... 少々
- 片栗粉 ..... 適量

### ●作り方

- ①たけのこ、にんじん、玉ねぎ、しいたけ、パプリカ、ピーマン、パイン、三枚肉を食べやすい大きさに切る。
- ②たけのこ、にんじん、うずらの卵をそれぞれ湯がく。
- ③玉ねぎは火が通るまで炒める。
- ④パプリカとピーマンをさっと湯がく。
- ⑤三枚肉は、おろしショウガで下味をつけ、片栗粉をまぶしてカリッと揚げる。
- ⑥水、酢、濃口しょうゆ、砂糖、鶏がらスープをよく混ぜ合わせておく。
- ⑦⑥としいたけをフライパンに入れ熱し、片栗粉でトロミをつける。
- ⑧⑦に肉とピーマン以外の食材を入れ、全体的にからめる。全体になじんだら肉とピーマンを入れ、軽く混ぜ合わせて出来上がり。



## Topic3 幼年消防隊が火災予防を呼びかける



春の火災予防運動期間中の3月2日、コスモス枕崎店駐車場ほか2箇所で行われた火災予防運動街頭キャンペーンが行われました。市内3幼

年消防隊の隊員が、市消防署職員と一緒に街頭に立ち「火の用心をお願いします」と声をかけながら火災予防の啓発チラシなどを配布しました。また、防火意識向上を目的に行われた幼年消防隊防火ポスター展では福元渚ちゃん(ふじ幼年消防隊・写真右上)、中村莉緒ちゃん(妙見幼年消防隊・写真左下)、上村菱くん(立神幼年消防隊・写真右下)の作品が金賞に選ばれました。



## Topic4 女性消防団員が1人暮らし高齢者に防火指導



3月1日、市消防団の女性消防団員6人と市消防署員3人が桜山地区内の1人暮らしの高齢者宅を訪問し、防火指導を行いました。

3班に分かれ、12世帯を訪問し、住宅用火災報知器の設置状況や火を使う場所の確認、火災予防のための助言をするなど、細やかな気配りで防火を呼びかけました。



## Topic5 救助資機材搭載型消防ポンプ自動車配備式



3月1日、総務省消防庁から市消防団別府南分団に無償貸与された「救助資機材搭載型消防ポンプ自動車」の配備式が別府センターで行われました。

これは、大規模自然災害に備えるため本自動車を無償貸付し、当該車両を用いた訓練の実施を踏まえ、資機材の有効性の検証を行うとともに消防団の充実強化を図ることを目的としたものです。配備式では、消防車の鍵の贈呈などが行われ、式終了後には、配備された消防車や救助資機材を活用した訓練が行われました。



## Topic1 ふるさと再発見をテーマに生涯学習フェスティバル

「豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちたまちづくり～ふるさと再発見」をテーマに、さまざまな団体や市民が1年間取り組んだ成果を発表する第24回生涯学習フェスティバルが3月8日、市民会館で開催されました。

表彰式や活動成果発表、体験コーナーなどがあつたほか、講演では本市出身でNPO法人隼人錦江スポーツクラブ理事長の山崎亨さんが「スポーツを通しての私の夢」という演題で、これまで山崎さんが常に夢を持ってサッカーの指導をしてきた中で経験したことや感じたことなどについて講演しました。



①講演をする山崎亨さん ②下野原子ども会による活動発表 ③県青少年国際協働体験事業(カンボジア)に参加した園田千尋くんによる体験発表 ④EM菌ほかし作り体験 ⑤展示コーナー

### 表彰者の紹介(敬称略)

【青少年健全育成功労者】 中金潤堂、長谷慎吾、山崎昌子、茅野かおり、畦元千穂子  
 【優良社会教育関係功労者】 楠優、篠原伸孝、篠原正行  
 【市民あいさつ運動標語最優秀賞】 福永好誠(別府小1年)、桑原光輝(立神小2年)、駒水美咲(別府小3年)、橋元佑月(桜山小4年)、永江美望(桜山小5年)、向江優衣(枕崎小6年)、中崎杏美(立神中1年)、竹田嘉隆(別府中2年)、山口未来(立神中3年)、藤元樹里(枕崎高校1年)  
 ※最優秀賞作品は、本紙「まちのカレンダー」のコーナー横で毎月紹介します。



## Topic2 本市初の「ゾーン30」の運用を開始



通学路や生活道路での車の速度を30km/h以下に規制し、生活環境の安全性の向上を目的とした「ゾーン30」が、千代田町内の道路に完成し、運用を開始しました。

ゾーン30の出入口には、区域指定を知らせるカラー舗装や標識の設置などがされました。3月3日には、枕崎小学校で運用開始式が行われ、同校1年生の児童約60人が、交通安全宣言をしました。



男女共同参画の基本的な考え方「社会のあらゆる分野で、性別にかかわらず、一人ひとりの個性や特性を大切にしていこう」というものです。大切なことは「みんなが地域や家庭、職場で居場所を持ち、心地よく暮らすにはどうしたらよいか」を、いろいろな場面で、さまざまな人が考え、よりよいと思う方法をそれぞれの立場で実践していくことです。このような考え方や、それぞれの実践を広めていくための取り組みを、このコーナーでは紹介していきます。

聞かせ講座  
 ・国際理解講座・韓国の文化と家庭料理を学ぼう  
 男女共同参画研修会(2回開催)  
 ・DV研修会  
 ・セクハラ・パワハラ研修会  
 ハーモニーフェスティバル  
 2月21日、市とまぐらさきハーモニーネットワーク委員会の共催によるハーモニーフェスティバルが、地場産業振興センターで行われました。NPO法人子育てふれあいグループ自然花の大脇治樹理事長による「地域の力と家族の力」子育て支援から見えてきたもの」と題した講演や男女共同参画の視点をもった絵本の読み聞かせなどが行われ、参加した約200人は、男女共同参画への理解を深めていました。

平成26年度事業実績  
 自分づくり講座(3回開催)  
 ・お茶の入れ方教室  
 ・お父さんのための絵本読み

